



学校だより

# おおとり

横浜市立大鳥小学校

平成31年3月4日 発行

3月号

【大鳥小学校Webページ】

大鳥小

検索

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/>

学校教育目標

〒231-0806 中区本牧町1-251

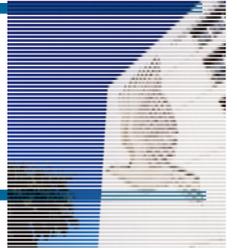
学校長 山本 浩之 TEL 621-7700

はばたく子

◆やさしい子

◆たくましい子

◆かしこい子



ラスト ライブ

校長 山本 浩之

大鳥池のほとりにある白梅に代わって紅梅が咲きだしています。春がやってきました。先日、朝校門に立っていると、校門のそばに子どもが集まっていた。何かなと思って近づいてみるとかえるがいました。暖かい日だったので冬眠から覚めて出てきたのでしょうか。子どもたちは、きゃっきや言いながら見ていたり、おそろおそろ触ろうとしたりしていました。春を感じさせるのどかな時間でした。

ちょっと前の話になりますが、1月25日に横浜文化体育館で「新春スポーツ人の集い」が行われ、夏の綱引きの全国大会で優勝した大鳥フェニックスが表彰されました。さらに、受賞された方を代表してスピーチをすることになりました。大人を含め1000人を超える横浜を代表するスポーツ人の中でのスピーチ。私でしたら膝ががくがくして、声が震えてしまうと思うのですが、子どもたちは実に堂々としていて、自分たちががんばってきたことや思いをしっかりと話していました。本当にすごい子たちだなと思いました。2月16日に行われた横浜市民綱引き大会では、男子が優勝、準優勝、3位、女子が優勝、準優勝と輝かしい成績を収めました。成績もすごいのですが、さらに驚いたことは参加したどのチームも練習した成果を発揮し、さらに試合を重ねるごとにどんどん力がつけていくことです。そして、大鳥綱引きクラブの応援。この一体感もすごいものです。自分以外のチームが試合をしている時は、近くによって子どもたちは「おおとり」という大きな声を出し応援していました。応援に来てくださった保護者の方も一緒になって大きな声を出し応援してくださいました。会場が「おおとり」の声で包まれていました。さらに、見学態度においても一番だったと思います。6年生がクラブをよくまとめ、素晴らしいチームを今年も作ってくれました。来年度もこのよき伝統を後輩たちが引きついでくれることを願っています。



2月15日に学援隊の総会が行われました。その中で、一番気になることとして話があったのは、下校時の子どもの様子です。登校時は班長がいるのできちんと登校しているのですが、下校時になると、急に道路に飛び出したり、話に夢中になっていて近くに車がいることに気が付かなかったりと、あぶないと思う場面がみられるそうです。学校でも継続的に指導し、学援隊の方も気が付いた時は注意をしてくださっているので、ぜひご家庭でも引き続き声をかけ、また町の中で気になったときも声をかけていただくようお願いいたします。これからも多くの目で見守るようにしていきたいと思ひます。 (次頁へ)

(前頁より)

いよいよ大鳥小創立100周年に向けて動き出しました。3月5日(火)には、大鳥小98歳をお祝いする音楽朝会が開かれます。その日には教職員バンドの演奏で『だれにだっておたんじょうび』を歌い、ケーキにろうそくを立てていきます。先日リハーサルをしましたがとても盛り上がりました。当日どんな音楽朝会になるか楽しみです。

日頃より学校を支えてくださっているボランティア大鳥が創立20年を迎えました。「ふれあい・eye・愛」「本牧山頂公園クリーンアップラリー」「クリーンアップ大鳥小」「本読みの会」「グループひだまり」どの活動も大鳥小ばかりでなく地域にもしっかり定着しています。このような活動があるからこそ、この地域の子どもたちは豊かな人間関係を築いているのだと思います。これからますます地域と学校が連携していかなければならない時代。今後も手を取り合って子どもや地域のために歩んでいきたいと思っています。

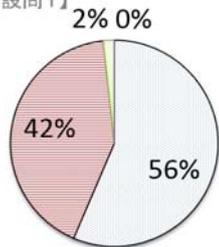
さて、卒業まであと2週間となりました。体育館や校舎内に卒業をお祝いする掲示物が貼られるようになり、6年生とのお別れ集会を開催するなど卒業への機運が高まってまいりました。6年生は学年目標「ラストライブ」の集大成に向かって今がんばっています。はばたきますの会(6年生がお世話になった保護者、先生、地域の方などに感謝の気持ちを伝える会)では、感謝の気持ちを言葉や歌や劇などで自分たちらしく精いっぱい伝えていました。卒業式では、『Legend Graduation Ceremony～一人一人の個性を活かし思いを伝え、心を一つにみんなが輝ける忘れられない卒業式にしよう～』という思いを伝えようとしています。そんな6年生の思いを学校全体で受け止めていき、今年も余韻がいつまでも心に残る、そんな卒業式をつくっていききたいと思っています。

今年度1年間、保護者や地域の方々にご協力頂きありがとうございました。来年度もより良い子どもの成長のために頑張っていきたいと思っておりますので、引き続きご協力よろしくお祈りいたします。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。今年から設問に対する回答をWEB上でお願いしました。用紙でのご提出と合わせて、117家庭から回答がありました。いただいたご意見を来年度からの学校運営に活かしていきたいと考えております。

### 平成30年度 保護者アンケートの結果

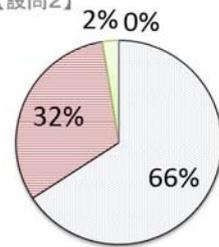
【設問1】



【確かな学力・学力向上】  
○学校は、子どもたちの言語活動の充実に向け、言葉を通して人とかかわる力、自らを表現する力を養うことができた。

そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまり思わない  
 そう思わない

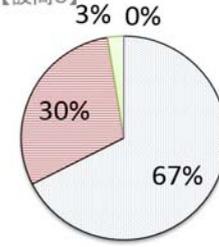
【設問2】



【豊かな心】  
○学校は、子どもたちが、ルールを守りあいさつをきちんとし、感謝の気持ちを大切にする心や態度を育てることができた。

そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまり思わない  
 そう思わない

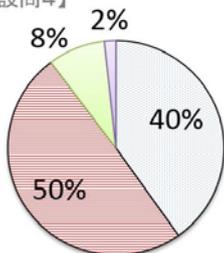
【設問3】



【確やかな体】  
○学校は、子どもたちが規則正しい生活習慣を身につけ、食育や保健活動、体づくりを通して、生命と体を大切にする姿勢を育むことができた。

そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまり思わない  
 そう思わない

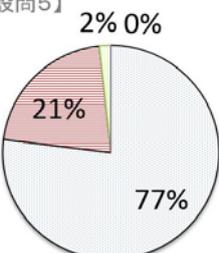
【設問4】



【児童指導・いじめへの対応】  
○学校は、子どもたちの抱える様々な課題に対応・解決できる態勢を整え、一人ひとりが豊かに安心して過ごせる場を作ることができた。

そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまり思わない  
 そう思わない

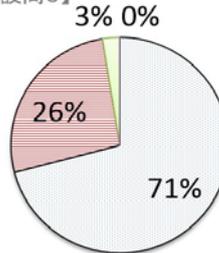
【設問5】



【特別活動の充実】  
○学校は、児童会活動・クラブ活動・たわわり活動を通して自主性と社会性、個性の伸長を図り、自己有用感を育てることができた。

そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまり思わない  
 そう思わない

【設問6】



【地域連携】  
○学校は、まちの人、地域にあるもの(店、行事)とふれあう機会を設け、大鳥のまちに関心をもつ子どもたちを育てることができた。

そう思う  
 だいたいそう思う  
 あまり思わない  
 そう思わない